

90

ガス燈のともる歴史と文化の道

鹿児島県鹿児島市



データボード⑨〇

- ① 鹿児島県鹿児島市城山町
- ② 延長約930m (うち両側1,660m), 幅員3.5~7m
- ③ ガス灯75基
- ④ 灯具: 鉄板製, 支柱: ダクタイル 鑄鉄製

鹿児島市の城山町は、城山を背景に史跡や文化財が数多く残る地区で、周辺の石垣やお堀、錦鯉の泳ぐ水路等が調和し、落ち着いた景観をつくりだしている。

鹿児島市では、この地区に市民や観光客が潤いとやすらぎを得て、親しみを感じてもらえるように、環境整備の一環として歩道の景観照明を設置した。照明灯の設置にあたっては、鹿児島市が日本のガス灯の発祥地であるという史実に因んで、ガス灯が採用された。

この周辺は、これまで夜は暗く、人通りが少なかったが、このガス灯の設置により、黄色みを帯びた懐古調の灯が温かみのある雰囲気醸しだし、市民や観光客がやすらぎいこう街角となっている。